

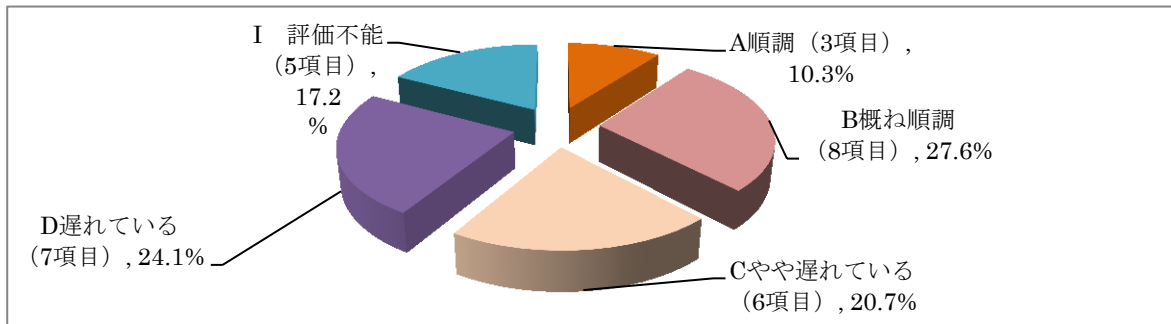
第 2 期宮城県がん対策推進計画における進捗状況及び評価（概要）

平成 29 年 8 月 24 日時点

1 計画の進捗状況

第 2 期宮城県がん対策推進計画の指標で数値目標が定まっている項目は、全体目標 3 項目、個別目標 26 項目である。

これらの現況値を目標値と比較し、達成状況をみた結果は「A（順調）」が 3 項目（10.3%）、「B（概ね順調）」が 8 項目（27.6%）であり、「C（やや遅れている）」は 6 項目（20.7%）、「D（遅れている）」が 7 項目（24.1%）、「I（評価不能）」が 5 項目（17.2%）である。



2 分野別内訳

分野別にみた場合は、全体目標である「75歳未満の年齢調整死亡率の20%減少」が目標値に届いていないほか、個別目標では、「患者会等の情報提供」、「小児がん」については達成しているが、「がんの予防」については十分ではない状況である。

分野	項目数	進捗状況				
		A 順調	B 概ね順調	C やや遅れ	D 遅れている	I 評価不能
全体目標	3			1		2
個別目標	26	3	8	5	7	3
がんの予防	13		1	4	7	1
がん検診	1		1			
がん医療・緩和ケア	5		3	1		1
情報提供・相談支援	3	2	1			
がん登録	1		1			
小児がん	1	1				
がん教育	1		1			
社会的な問題	1					1
計	29	3	8	6	7	5

（C以下の項目）

- ・ 75歳未満の年齢調整死亡率の20%減少
- ・ 成人喫煙率
- ・ 受動喫煙の機会を有する者の割合（家庭・職場・家庭飲食店）
- ・ 喫煙の健康影響に関する知識の普及
- ・ 食塩摂取量
- ・ 野菜摂取量
- ・ 肥満者割合（男女）
- ・ 生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合（男女）
- ・ 緩和ケア研修会を修了した医療従事者数の増加

（評価不能項目）

- ・ 全てのがん患者とその家族の苦痛の軽減と療養生活の質の維持向上
- ・ がんになっても自分らしく暮らせる社会の構築
- ・ 未成年者喫煙率
- ・ 緩和ケアの提供体制の整備と質の向上
- ・ 社会的な問題